

職員の誇りを高め、プラス思考を促す 主事級職員（一般職中級）研修

研修のねらい

- 自治体を取り巻く環境の変化を認識し、組織のあるべき方向と求められる能力や思考・行動を理解します。
- 自己のキャリアの方向性を考え、現段階での目標とアクションプランを立てられるようにします。
- 仕事の管理や問題解決のポイントを学び、明日から職場で具体的な実践ができるようにします。

中級職員は、職務遂行の中心的な役割を期待されていることを理解しつつも、新人と同様の仕事を行う状況にあり、モラルの低迷傾向に陥りやすくなります。また、人事異動を経験し、職場間の差異や共通点を認識し、良くも悪くも公務員的な考え方が定着し、自覚症状のない不安定な状態に入ることがあります。この時期は中級職員として、職場内における役割を再認識し、客観的に自分自身を見つめることが大切になってきます。

この研修では、組織の中での役割、仕事への取組み及び自分自身を再認識し、新しい時代の新しい担い手を育成することをめざします。

※ 下記の内容は一例です。ご要望にあわせてカリキュラムをご提案いたします。

	1日目	2日目
午前	1. 自律的キャリア形成のすすめ (1) キャリアとは (2) キャリアプランの必要性 (3) キャリアの棚卸し (4) 「キャリアの方向性」検討 2. 地方自治体を取り巻く環境変化 (1) パラダイム変化の時代 (2) 時代の変化を捉える (3) 自治体変革を促す3つの要因 (4) これからの自治体	6. 業務改善による問題解決へのアプローチ (1) ゼロベース思考 (2) 業務改善とは (3) 業務改善の着眼点 (4) 改善事例 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> ◇ グループ討議 ◇ 「自職場の問題点と解決の方向性」 </div>
午後	3. 私たちへの期待 (1) 職員像の変化 (2) 若手職員の立場と役割 (3) 求められる能力とは <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> ◇ 職務遂行能力自己診断表 ◇ </div> 4. 仕事と管理 (1) 仕事とは (2) 仕事の管理(PDSサイクルの重要性) (3) 目標設定と問題解決 5. 問題解決の基本 (1) 問題とは (2) 2つの問題 (3) 問題発見の観点 (4) ケーススタディ (5) 真実の瞬間とホスピタリティマインド	7. 職務遂行能力の強化 (1) PDSに必要な3つのスキル (2) 問題解決コミュニケーション(主体性の発揮) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> ◇ 演習 ◇ 「コンセンサスゲーム」 「交流分析(エゴグラム)」 </div> (3) タイムマネジメント 8. 明日からの行動計画 (1) 業務改善計画の作成 (2) キャリア開発計画の作成 9. まとめと質疑応答